

天沼中だより

7天沼中 第192号

令和7年9月29日

杉並区立天沼中学校

自主・自律・共生



「2学期が始まりました」

校長 池田 和幸

「暑さ寒さも彼岸まで」といいますが、お彼岸を境に一気に涼しくなり過ごしやすい季節になりました。ほんの1週間前まで35℃を超える日があったとは思えないくらい、気候が一変しました。暑い時期が苦手な私にとって、ようやく心も体もすっきりと過ごせる季節になりました。朝、出勤で自宅を出る際に涼しい風に肌をなでられると、ちょっと心が引き締まって1日のスタートを切れるような気がします。「〇〇の秋」と色々と表現されますが、皆さんにとっての「秋」はどんな「秋」でしょうか。様々なことに集中できる時期だからこそ、充実した日々を過ごしてほしいと願っています。

まだ暑かった13日(土)の学校公開、道徳授業地区公開講座には、多くの保護者・地域の皆様に見学にお越しいただき、誠にありがとうございました。昨年度着任してこれだけ多くの方に御参観いただけた公開授業は初めてでした。10月は、10日(金)が音楽発表会、10月14日(火)から18日(土)は学校公開週間、10月18日(土)は土曜授業公開と学校説明会、国際理解教育の授業があります。17日(金)には第2回進路説明会もあり、お仕事のことなどなかなかご予約をたてていただくことは難しいとは思いますが、ぜひまた学校にお越しいただき、生徒の活動している様子を観覧していただければと思います。今年、国際理解教育の授業では、これまで生徒だけで留学生と交流活動を行っていましたが、保護者や地域の方と一緒に交流活動ができるように、天沼中学校区地域教育推進協議会と共催で開催することとしました。ぜひ生徒と一緒に交流活動に参加していただき、中学生とともに保護者や地域の方が共に活動する機会を学校としても増やしていきたいと考えています。

7月の学校便りでも、地域の中にある学校としてというテーマで述べさせていただきましたが、本校は杉並区立の中学校として、地域と共に生徒を育てる学校でありたいと強く思っています。現在、改築検討委員会で改築の基本方針の検討が進んでいますが、その中で出てきたこととして「以前より中学生の活躍する姿があまり見えてこない」という話があったそうです。中学校の現場でずっと仕事をしてきたものからすると、学校としての大きな柱である授業を中心とした教育活動は、これまでと何ら変わっていません。コロナ禍を経てタブレット端末が導入された等、授業の様子が変わったこと、授業のやり方が変わったことはあるかもしれませんが、やってきた内

容は大きく変わっていません。では、何が変わったのだろうと考えてみると、人々の「意識」が変わったのかもしれないと思いました。日本人は同質性や同調性を重んじる傾向があると言われ、他者とのつながりや所属感が大切にされてきました。多様な価値観が認められるようになり、個が尊重されるようになったことで、人々の意識は自分自身の世界にとどまっている傾向が強まったのではないのでしょうか。没個性という日本人の短所と言われてきた部分が、個を大切にするように変わってきたという良い面もあるのですが、人とのつながりは希薄になったとも言えるかもしれません。

道徳授業地区公開講座のパネルディスカッションでは、「魅力的な地域」というキーワードに対して、3年生の生徒から「思いやりがあるなど人の温かみを感じられる地域」という話が出ました。その話が出た時に、中学生にとっても人間同士の心のふれあいに価値を感じているのだということを確信することができました。社会学の社会組織の概念にゲマインシャフトとゲゼルシャフトという2つの概念がありますが、ゲマインシャフトは共同体と訳され、感情的なつながりや親密さを大切にする関係で、ゲゼルシャフトは機能体と訳され、利益や目的を追求する合理的な関係を指します。日本はどちらかというゲマインシャフト的な共同体社会を大切にしてきた歴史がありますが、経済が発展し、合理性、効率性を追求されていく社会となり、ゲゼルシャフト的な合理的な関係性が強くなってきています。家族という枠組みもこれからの価値観として共同体から機能体へと広がってきているかもしれません。これだけ社会の枠組みが変わってきている中でも、ゲマインシャフト的な心のふれあいのある関係性に中学生が魅力を感じているということは、学校が大切にしていなければならないものは、「情」という心の働き、そして他者を利するのではなく、他者を思いやる心を大切にしている場であることだと思います。

日々の学校生活や学校行事を通して、天中生同士の心のつながりを強くし、地域の方などの天沼中に関わる人との心のつながりが広がっていくことが、真に地域と共にある学校になるのではないかと考えます。社会発展の流れとは逆行するような面があるかもしれませんが、心を大切にしていける学校でありたいと改めて強く決意することができたパネルディスカッションでした。

長い夏休みも終わり、いよいよ新学期が始まりました。今年の夏は酷暑が続き、また、3年生にとっては受験に向けた勝負の夏でした。そんな中、夏休み期間を利用して学校での部活動や習い事に打ち込んだ、塾や図書館を利用して学習に励んだ、家族との旅行で様々な体験をしたなど、充実した声がたくさん聞こえてきました。もうすぐ音楽発表会もあります。長い2学期ですが、1日1日が充実した2学期にしていきたいと思います。



1 学期終業式の様子

1 学期大掃除 7/18



1 学期最後の行事は全校で取り組む大掃除でした。大掃除に進んで取り組んでいる天沼中生の様子を見ていると、校舎だけでなく学校にいる全員の気持ちもきれいになっていくように感じられます。今年も一生懸命に頑張っていました。



わかばまつり 7/19

1 学期の終業式の後、12 名の有志のボランティア生徒が杉並区立重症心身障害児通所施設「わかば」の主催する「わかばまつり」に参加しました。かき氷や綿菓子などの模擬店やくじ引きなど様々な出店が並び、障がいがある人も一緒に楽しめるように工夫されたお祭りでした。生徒たちはゲームイベントのスタッフや盆踊りに参加しました。



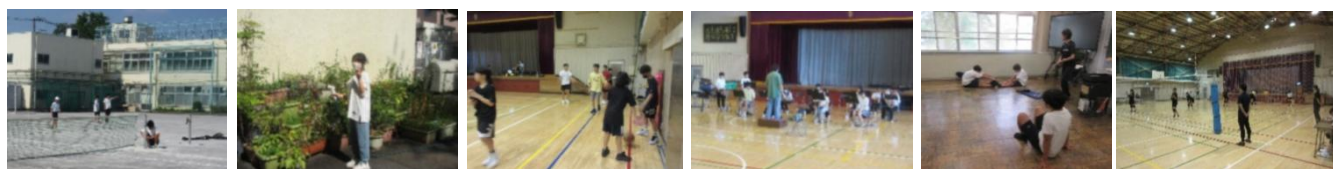
四者（保護者・CS・支援本部・教員）合同研修会 7/24



今年も学校運営協議会（CS）が主催の四者研修会が行われました。毎年、保護者・CS・支援本部・教員の四者で行われてきた合同研修会ですが、今年は現教育長の渋谷正宏教育長をはじめとした教育委員会の方々や地域の方々もお呼びし、「ミライの学校 教育長と話そう」をテーマとして意見交流を行いました。天沼中学校も来年度から本格的な校舎改築に向けた工事が始まります。施設の活用を含めた杉並区の教育に関するお話を聴きながら、活発な意見交流の場となりました。



夏休み中の部活動の様子



写真の部活だけでなく、様々な部活が暑さに負けず頑張っていました！！



府中の森芸術劇場で演奏。銅賞を受賞しました。

音楽発表会や吹奏楽コンクールに向けて、夏休み中は様々な講師の方を呼んで練習に取り組みました。ご協力ありがとうございます。

小学生部活動体験・授業体験 9月8日～12日

沓掛小学校・天沼小学校の5・6年生対象に部活動体験を行いました。小学生たちは自分たちで選んだ部活動を楽しそうに体験していました。中学生は先輩として緊張しながらも小学生と向き合っていました。残念ながら11日（木）は突然の豪雨のため体験は中止となってしまいましたが続きは入学後の仮入部で体験してほしいです。

授業体験では午前中に天沼小学校、午後に沓掛小学校と分けて体験授業を行いました。

小学校とはちがう内容ながらも、小学生にもわかりやすく興味をもって取り組めるように工夫された授業に小学生も楽しそうに取り組んでいました。



生徒会役員選挙 9月11日

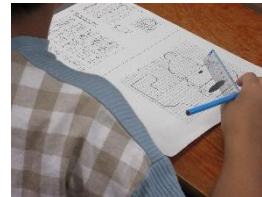
生徒会役員立候補者10名は、朝の登校時間や給食中の放送を利用して一生懸命に選挙活動を行ってきました。それぞれの生徒がもつ天沼中学校の生活をよりよいものにしたいという気持ちが伝わり、誰が当選してもおかしくない、できれば全員当選してほしいと感じられるものでした。投票日当日は突然の豪雨となり、体育館で行われる予定だった立会演説会は急遽オンラインによる演説となりましたが、急なアクシデントにもかかわらず立候補者たちは立派に演説を行いました。選ばれた新役員7名はみんなの思いを背負って頑張っていきます。

土曜公開授業 道徳地区公開講座・意見交換会 9月13日

2学期最初の土曜公開授業では1時間目に「地域学習発表」（1年）「修学旅行事後学習発表」（2・3年）、2時間目に道徳授業公開を行いました。保護者の方々をはじめ、地域の方や近隣小学校の方など多くの方にご参加いただきました。3時間目の意見交換会では生徒・町会・PTA・教員によるパネルディスカッションを行いました。

校内募金活動 9月16・17日

生徒会による募金活動が16日と17日の登校時間に行われました。校外ではなく、校内で行うことで全校生徒にボランティアに参加する気持ちを持ってほしいという生徒会の気持ちに応え、PTA 協力のもと実現しました。9月・10月は地域のイベントも多く、様々なボランティア活動が開催される予定です。まだ、参加募集をしている校外でのイベントもありますので、興味のある人は副校長まで声をかけてください。



令和7年度音楽発表会の開催について

秋冷の候となりました。来る10月10日（金）に本校の音楽発表会が杉並公会堂で行われます。保護者の皆様の参観におきまして、学年ごとの入れ替えは行わず、開会式から閉会式までご参観いただけます。以下の時程、注意事項についてご確認ください。

- 1 日時 10月10日（金） **全生徒がお弁当持参**となります。ご注意ください。
8：30 吹奏楽部員は天沼中学校に集合 トラックに荷物を積み込んだ後、公会堂へ移動
8：55 実行委員・指揮者・伴奏者・発表者は杉並公会堂に集合
9：10 一般生徒は**天沼中学校**に集合、合唱練習
10：05 一般生徒移動開始
10：25 杉並公会堂で保護者・来賓・地域の方々の受付開始（10：40まで）
10：50 開会式
11：00 1学年の発表
11：50 2学年の発表
12：35 昼食 （保護者の方は一時退出してください）
※13：10より再入場受付開始
13：25 3学年の発表
14：20 小笠原・長崎派遣事業成果報告
14：50 吹奏楽部発表
15：25 閉会式
15：45 保護者・生徒退場 実行委員・吹奏楽部は片づけ
- 2 場所 杉並公会堂大ホール
- 3 注意事項
◎ ご来場の際はPTAから配布された名札をご持参ください。
◎ 自転車での来場はご遠慮ください。
◎ 写真、動画撮影について
会場では携帯電話の電源はお切りください。静止画、動画ともに撮影時の「フラッシュ」や「シャッター音」「電子音」のする撮影は演奏及びDVDの撮影に支障が出るため、禁止いたします。音の出ないデジタルカメラ、ビデオカメラは撮影可としますが、三脚で通路をふさぐことは、会館側から禁止されております。ご協力をお願いいたします。
◎ 演奏中の出入りはご遠慮ください。演奏間の出入りは可能です。
◎ 会場内での飲食はできません。水分補給はロビーでお願いします。

2 学期より着任した教員の紹介

いつも本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

さて、7月より休職となりました1学年担任・音楽科教諭 岡本 二愛 教諭に替わり、2学期より新たに教員が着任いたしましたのでご紹介します。

音楽科 教諭 石川 優 (14加 10)	第1学年副担任 吹奏楽部顧問 「みんなと協力して楽しみながら、音楽発表会に向けて練習頑張りましょう！」	
-------------------------	---	---

天中CSコーナー

生徒の皆さんは、どんな学校改築を考えますか？

暑かった夏も過ぎ、過ごしやすい秋となります。

私たち天中学校運営協議会（CS）では、天中改築計画についても話し合っています。

「卒業後も、立ち寄ってみたいくなる天中」という考えを共有しながら、当事者である皆さんや保護者の方のご意見をうかがい、それを教育委員会に伝えて行きたいと考えています。

秋には、生徒の皆さん（代表）の意見や夢・構想をうかがう懇談会を行いたいと思っています。ご協力をよろしくお願いします。